

ものづくり日本大賞関連実施事業

平成30年度予算額 **0.2億円 (0.5億円)**

事業の内容

事業目的・概要

- 「ものづくり日本大賞」は、製造・生産現場の中核を担っている中堅人材や伝統的・文化的な「技」を支えてきた熟練人材、今後を担う若年人材など「ものづくり」に携わっている各世代の人材のうち、特に優秀と認められる人材を顕彰するものです。
- これによって、ものづくりに携わる者の誇りと意欲の向上を図り、ものづくりに係る技術及び技能の更なる発展と次世代への着実な継承に寄与します。
- 本事業では、第8回「ものづくり日本大賞」について、受賞候補案件の募集を行うとともに、関連する広報事業等を実施します。

成果目標

- 「ものづくり日本大賞」を受賞することにより、ものづくりを支える人材の意欲や知名度が向上する等の、受賞後の波及効果を目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）

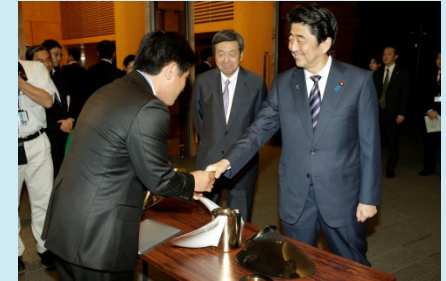
国

委託

民間企業等

事業イメージ

○ものづくり日本大賞（平成17年度～隔年開催）



(写真) 「ものづくり日本大賞」内閣総理大臣賞表彰式の様子
※毎回、総理以下、官房長官・関係閣僚等が出席

事業内容

- ①第8回「ものづくり日本大賞」の受賞者の募集を行う。募集にあたり、応募書類の入手から応募までワンストップで対応可能な専用ウェブサイトを作成する。
- ②応募促進のため、応募要領を兼ねたパンフレット、ポスター等を制作するとともに、広報事業を実施する。



(写真) 応募促進用パンフレット
※第7回（平成29年度）時